

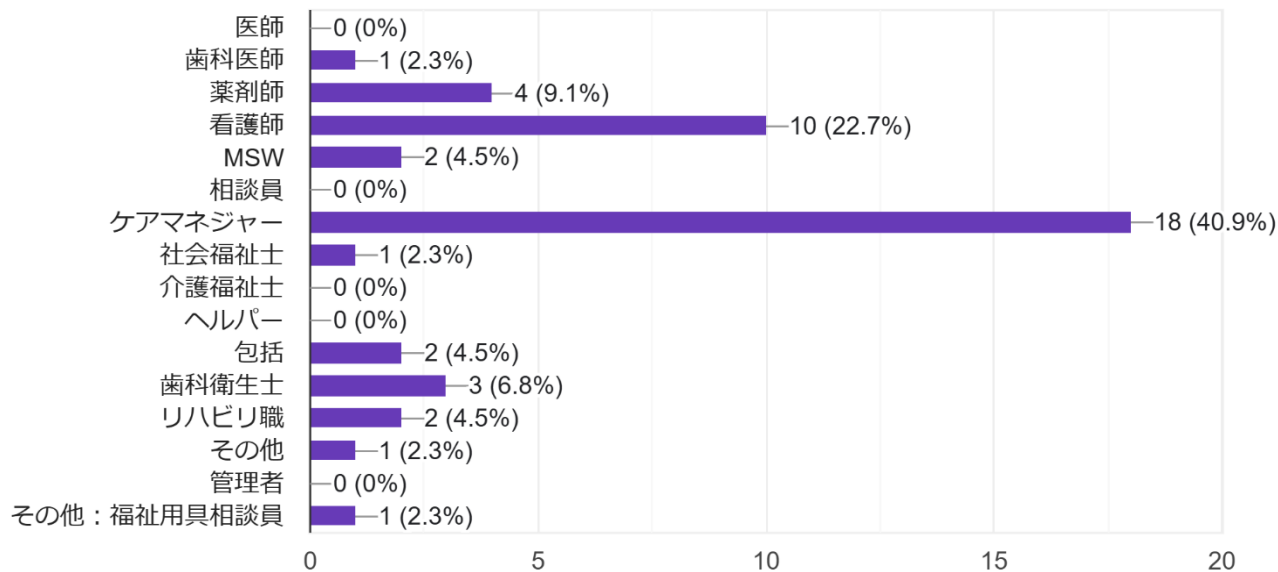
第 39 回メディカルケアネット事例検討会・意見交換会 アンケート結果

日時：令和 7 年 7 月 22 日(火)13：30～15：30

場所：山口公民館 第 2・第 3 集会室

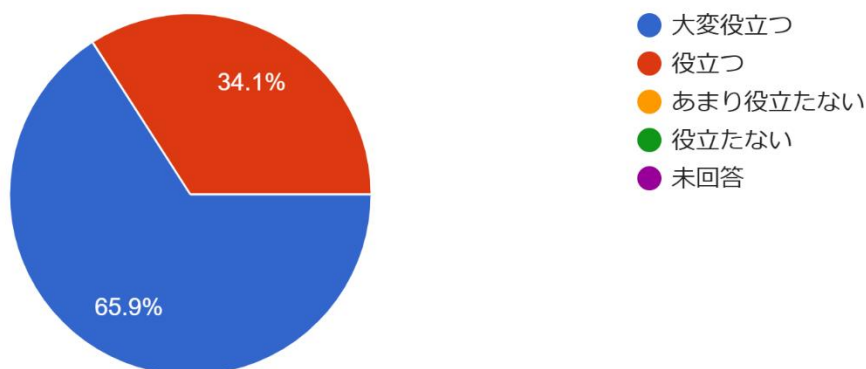
参加者：44 名（アンケート：44 名 回収率：100%）

1. 職種



2. 内容について

(1) 今後の連携に役立つと思いますか？



【選択した理由】

<大変役立つ>

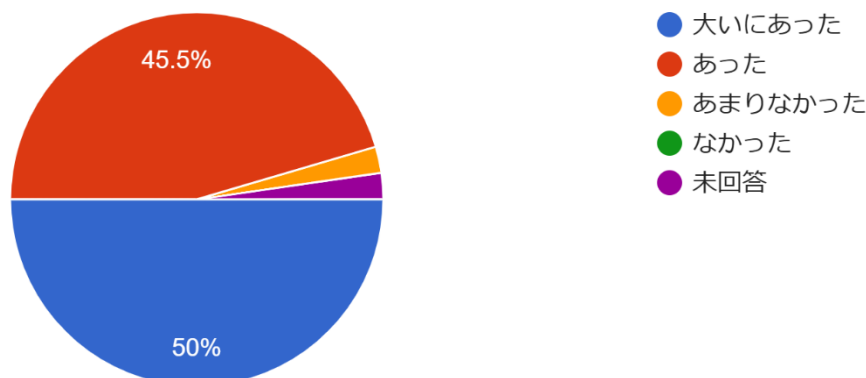
- ・ケアマネさん等他の職種の方がどんな考えで働いているのか知れました。
- ・ケーススタディでは、各職種や立場での視点の違いなど話し合えて良かった。
- ・歯科医より口腔ケアの実際がうかがえて良かったです。

- ・多職種の方の考えや意見を聞くことが出来て良かった。違った視点での考えを知ることが出来た。
- ・一つ一つの事例、深く説明していただければ理解が出来た。
- ・STをはじめ、多職種と嚙下訓練を話し合う必要が分かった。
- ・より良い意思決定支援に役立ってます。
- ・それぞれの職種の考えを知れた。
- ・今、実際ムセがあり食べれなくなっている人がいます。
- ・知りたい内容が満載でした。
- ・嚙下の動画を初めて見て感動した。
- ・医療者の立場にだけでなく、ご本人、ご家族の気持ちを受け止めることが大切だと分かりました。
- ・起こりうる可能性の高い事例で今後の参考になった。
- ・グループワークを通して多職種の意見を参考にしていきたい。
- ・負のスパイラルを確認できたので、手遅れにならない状態、段階でSTさんに相談したい。
- ・多職種が連携する事で家族・本人を支えられることが分かった。

<役立つ>

- ・意思決定支援が難しい。
- ・その人のこれまでの人生、考え方など普段からの想いを知っておくとその方に寄り添える支援が出来る。
- ・ST、OTなど、リハ職の役割が改めて分かった。
- ・嚙下についての知識が深まった。
- ・施設内でもST、PT、介護、看護、調理で対象者にアプローチするとき良い資料となる。
- ・いろいろな隊場からの意見が聞けた。
- ・嚙下について学ぶ機会があまりないため。
- ・STの必要性など考えることが出来た。
- ・他職種との連携の必要性。
- ・嚙下のリハビリや食事形態などいろいろな話が出て良く分かった。

(2) 医療介護の連携において、自身の役割について新たな気づきがありましたか？



【選択した理由】

<大変役立つ>

- ・多職種の方と話し合いが出来て盛り上がって有意義でした。
- ・家族様の意向をしっかりと確認する。
- ・専門職同士支えることが大切。
- ・胃瘻について。
- ・自宅で医療的な介護が増えているため。(お金がなく施設や病院へ行けない)
- ・グループワークも充実していた。
- ・様々な職種の意見が聞けた。
- ・経鼻では、施設入所が難しい。
- ・ご家族の気持ちを丁寧に聞いていくことが大切だということがよく分かった。
- ・医療職との連携を今後も強化していきたい。
- ・嚥下機能の維持において多職種との関りがとても大事であることが分かった。それぞれの役割からアプローチし情報共有していくことが大事だと思った。

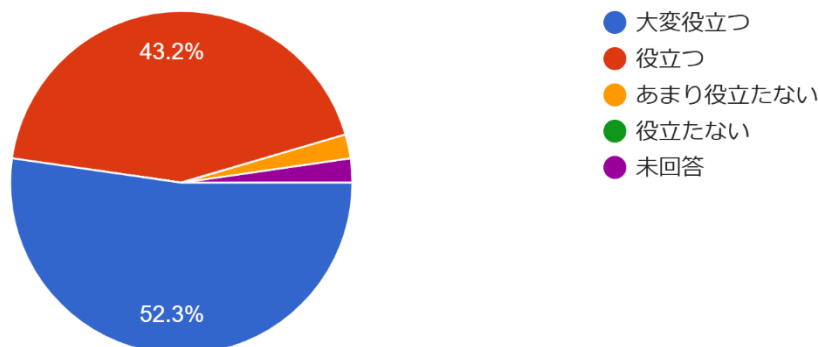
<役立つ>

- ・家族、本人の代弁者としての役割。
- ・他職種からの意見が聞け、いろいろな見方(考え方)があるなど感じた。
- ・家族・本人の立場に立つこと。
- ・施設的にも周囲にない医療ができる講義のため。
- ・医療的な内容は説明をして(多職種に)そのうえで、良い面やリスクがあることなど分かり易く伝えていくことが大切だと感じた。
- ・初めて参加させてもらいもっと勉強したいと思った。
- ・相談室として、家族・本人の意向確認、多職種との連携が大切だと分かった。
- ・STの介入を後で考えることが多かったが、同じように必要であったなと思います。
- ・ケアマネとして嚥下困難な方とどうかわるか、立ち位置など分かり易かった。
- ・それぞれの職種の知識を出し合い話し合いが出来ました。

<あまりなかった>

- ・意思決定支援の考え方についてなど改めて深めることはできた。

(3) 日ごろの業務に役立つと思いますか？



【選択した理由】

<大変役立つ>

- ・嚥下の角度や体操など動画で分かり易かったです。
- ・胃瘻、経管栄養の選択を迫られる利用者様が日常的に多く居られるため、今後の役に立つと感じた。
- ・嚥下障害で熱が出る人がいる。
- ・嚥下訓練の方法、知識が必要。
- ・むせのある方の食事時の姿勢について。
- ・嚥下の動画を見せていただき、利用者さんに「今」起こっている状況についてイメージできた。リスクについて理解できた。
- ・参考になった。
- ・日々のケアに必須だと思います。
- ・多職種連携の大切さを改めて学んだ。
- ・嚥下について詳しく学べてよかった。

<役立つ>

- ・少しでもよい助言が出来るようになる。
- ・医療についての理解を家族様と一緒に深める。家族の関りに代弁も必要。
- ・現在 ST に入ってもらっているため。
- ・これを機にもっと勉強したい。
- ・考える視点を事例検討で知ることが出来て良かった。
- ・高齢者に誤嚥性肺炎になる方が多いので、知識があれば声掛けが出来ると思いました。
- ・多職種それぞれの意見を出し合う事でいろいろな考えが良い支援に繋がっていくのではと思いました。

(4) 今後の検討会で取り上げて欲しいテーマはありますか？

- ・高齢者口腔ケアについて。
- ・西宮北部における災害時の連携について
- ・ターミナル
- ・看取りケア、認知症の方の関り（睡眠）
- ・医療行為について。
- ・認知症の方（独居）⇒在宅は難しいが施設は拒否でハードルが高いケース
- ・パーキンソン病の進行。

(5) 検討会に関して、ご意見やご要望があればお書きください。

- ・意思疎通が図れない人との意思決定支援に多職種連携が重要だと感じた。利用者の人となりを知る事も大切だと思った。
- ・グループワークの話合いが良かったです。
- ・造影で嚥下状態を初めて見たので分かり易かった。正常の時と異常の時の嚥下状態の違いが理解できた。
- ・いろいろな職種の方と意見交換が出来て良かったです。
- ・多職種で意見交換出来て、それぞれの考えを聞くことが出来た。視点・視野が広がった。

3. 講師に対して印象に残ったことや事例検討会に参加して学んだこと、感想などございましたらご記入ください。

- ・大変勉強になりました。
- ・家族としての立場や想いを十分理解することが大切だという事に共感しました。
- ・とても分かり易く教えて頂きました。事例も良く、グループ内で良い話し合いが出来ました。
- ・説明が分かり易く、実際の事例やスライドにて分かり易かった。
- ・事例がとても良かった。
- ・らくらくゴックンはなぜ倫理的問題なのか疑問でした。
- ・経鼻、胃瘻のメリットとリスクなど知ることが出来ました。いつも口腔ケアがメインになっていますが、患者様の「食べる」に向かったの目標を多職種で考えることの大切さを知ることが出来ました。
- ・他職種での検討で理解が深まった。違う視点に気づけた。
- ・すごく勉強になり、日常的に起こっている事例だったので今後の役に立ちそうです。ありがとうございました。
- ・意思決定支援についてもっと考えていきたいです。
- ・患者、家族の意思決定支援が大切。
- ・嚥下についてより深く理解することが出来ました。ありがとうございました。
- ・嚥下について大変勉強になりました。今後も参加させていただこうと思います。
- ・嚥下について分かり易い説明でした。ありがとうございました。
- ・経鼻栄養でむせつ反応が低下する事を知らなかったので納得できました。
- ・大変分かり易く、現場で日常的にあり得るケースを他職種で考えさせていただき勉強になりました。
- ・VF 画像を見れて分かり易かったです。
- ・とても分かり易いご講義をありがとうございました。
- ・分かり易い説明でありがとうございました。今後の支援に役立てたいと思いました。
- ・画像を見ながらの説明で嚥下のメカニズムがとても分かり易かったです。
- ・分かり易い講義ありがとうございました。
- ・とても分かり易いご講義ありがとうございました。担当する利用者さんに何が起きているのかイメージできました。